



国連広報センター（UNIC）インターン募集

国連広報センター（UNIC）では随時 5-6 名のインターンが活躍しています。職員と共に日々の業務に取り組んでいるインターンは、国内外の大学生・大学院生（在学・既卒）、留学生、社会人など、様々なバックグラウンドを持っています。あなたも UNIC でインターンとして一緒に働いてみませんか。インターンシップを通じて国連を身近に感じることができ、国際的な課題にも視野を広げる絶好の機会です。皆さんからの応募をお待ちしています！

http://unic.or.jp/introduction/unic_internship/を是非、ご覧下さい。



主な業務内容

- イベントやキャンペーンなどの企画と実施のサポート
（様々な国際デー・国際年、国連アカデミック・インパクト、グローバル・コンパクト、国連の優先課題等）
- 所長・職員の補佐、リサーチ、ソーシャルメディアでの配信サポート
- 新聞クリッピング、翻訳、国連を訪問する中高生に対するブリーフィング
- リファレンス・サービスや資料ガイダンスのサポート、電話対応

期間・その他

- 原則として3ヶ月以上（延長可）
- 9:30~17:30（月~金）
→その他詳細は、応相談
- 無給（交通費、食費などの支給、一切なし）

応募資格

- 日本語と英語で作業ができること
- 意欲と責任感があり、国際問題に高い関心のある方
- 社会経験のある方、将来、国際機関で働きたい方、歓迎
- システムエンジニアや Web デザイナーの方も歓迎



Find us on facebook!
「国連広報センター」で
検索してください。

インターンの声から

http://unic.or.jp/introduction/unic_internship/も是非、ご覧下さい。

志望理由・きっかけ などについて

将来、国際機関で働くことを目指しているため。

「国連職員として働く」というイメージをより具体化させるため。

大学で専攻している社会学の授業が、実際に国際社会や国際機関でどのように活かされ、反映されているのかを、社会人になる前に知っておきたかったから。

国連に興味があり、国連及び国連の活動が日本でどのように認知されているのか知りたかったため。

世界の国々の民主化に関心があり、国連がその分野でどのように取り組んでいるのかが知りたかったため。



インターンを終えて

世界の情勢や新聞ごとの特徴を知ることができたことは、ジャーナリズム専攻の自分にとって大きな糧だった。

インターン中には UNIC イベントのプログラム案の作成に携わった。自分たちの提案したプログラム案が少しでも反映されていることを見ると、充実感や達成感があった。

国連の知識を深めるだけでなく、事務総長の訪日などに際して、日本と国連との関係の調査を行い、日本の国連政策や政治システムも知識を深めることができた。会議の議事録をとったり、プロジェクトのお手伝いしたりするなかで、国連とつながりのある様々な関連機関についても知識を得た。

同じ分野に興味を持っている仲間に出会い、留学する上でとても感化された。

生きた国連とその仕事について垣間見ることができた。